

「土壌分配係数の試験方法に関する手順書」評価委員会 第1回委員会  
議事録

1. 日 時：2022年1月24日(月) 9:30-12:00
2. 場 所：zoomによるWeb会議
3. 出席者：(順不同、敬称略)

委 員

武田（環境科学技術研究所）、中尾（京都府立大学大学院）、加藤（日本原子力研究開発機構）、百島（九州環境管理協会）、飯本（東京大学）

事務局：橋本、副島、佐々木（以上、日本保健物理学会）

オブザーバ

越後谷、浜本（以上、原子力発電環境整備機構）、田上、内田、福田、鄭（以上、量子科学技術研究開発機構）

4. 概 要：

(1) 開会

本委員会の開催に際し、委員、事務局、オブザーバが自己紹介を行った。また、本委員会の委員長として飯本委員が学会理事会にて承認されたことを事務局が紹介した。

(2) 事務連絡

委員会の概要、守秘義務に関連して事務局が説明した。

(3) レビュー委員会の進め方  
レビュー委員会の進め方に関連して、全体的スケジュール、本委員会の承認事項等について事務局が説明した。また、原子力発電環境整備機構事業の概略及び本手順書についてオブザーバが補足説明をした。

(4) 審議

委員各位より資料 1-3-1 に対し、資料 1-3-2 のレビューの観点等に基づいてコメントが述べられ、議論が行われた。主な内容は次の通り。

・振とうの条件、試料採取、乾燥処理方法の根拠など具体的な説明が不足しているので、説明を追加すべきである。

・「放射能測定法シリーズ」等の既存文書に沿っている場合、信頼性は確保されていると言えることから、参考文献を適切に示す必要がある。

・本手順書の内容は、原子力発電環境整備機構の事業を対象としたものであるが、中深度処分等他の処分についても関連する部分が多いので本手順書の範囲の整理が必要である。

・体裁を整理することが理解の助けになるため、可読性の向上を検討すべきである。

(5) その他

今回の議論を踏まえた意見書を 2/2 までに事務局に提出頂きたいことを説明し、委員

の了解を得た。また、次回第 2 回目の委員会は 2 月下旬を予定しており、委員会及び個別事前説明の日程調整は別途行うことを事務局が説明した。

資料

- 1-0 議事次第案
- 1-1 参加者リスト
- 1-2 日本保健物理学会 臨時理事会運営の規則
- 1-3-1 手順書ドラフト
- 1-3-2 レビューの観点
- 1-3-3 全体スケジュール (案)
- 1-4-1 意見書フォーマット (案)
- 1-4-2 レビュー報告書 (案)

参考 1 「NUMO 包括的技術報告書」レビュー報告書

[https://www.aesj.net/document/com-s\\_numo20191220.pdf](https://www.aesj.net/document/com-s_numo20191220.pdf)

参考 2 「日本原子力学会 NUMO 包括的技術報告書レビュー特別専門委員会」 レビューコメントへの対応に関する一覧表の作成について

[https://www.numo.or.jp/topics/20210908\\_houkatsureviewhoukoku.pdf](https://www.numo.or.jp/topics/20210908_houkatsureviewhoukoku.pdf)

参考 3 NUMO 生活圏評価モデルについて

以 上